

事業番号	16 01 01	事業改善シート(2年度実施事業分)	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	犯罪のない安全な社会づくり事業	部局	警察本部		課・室	警務部・生活安全部・地域部・刑事部・警備部
		実施期間	S29 ~		E-mail	police-kaikai@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)						
8つの重点目標						
総合的に展開する重点政策	4-4 生命・生活リスクの軽減 5-5 子ども・若者が夢を持てる社会づくり					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	県下の治安情勢は、刑法犯認知件数が平成14年から18年連続で減少しているものの、特殊詐欺やストーカー・DV事案等の人身安全関連事案が後を絶たないなど、依然として厳しい情勢にある。					2年度 予算額	2,718,672 千円						
						職員数	0.00 人						
目指す姿	地域住民のニーズに応え、地域社会と一体となった各種活動を展開し、県民が犯罪の被害に遭うことなく、また犯罪の被害に遭う不安を抱くことのない安全・安心を実感できる社会づくりを推進する。 (主な実施内容:生活安全対策、犯罪捜査活動、地域警察活動、治安基盤整備 など)												
事業 コスト	区分(単位:千円)	30年度	元年度	2要求	2予算案	指標及びその達成状況							
	前年度繰越	37,763	1,080			No	成果指標	30年度末	元年度末	2年度			
	当初予算	1,276,114	1,530,741	2,760,069	2,718,672					① 刑法犯認知件数	8,825件	8,508件 (暫定値)	現状以下
	補正予算	6,741	0			※数値は、警察本部の統計資料(暦年集計)を使用							
	合計(A)	1,320,618	1,531,821	2,760,069	2,718,672								
	Aの 財源	一般財源	978,064	1,076,208	1,848,500	1,794,942							
		県債	95,000	225,000	394,000	394,000							
		国庫支出金	182,146	167,382	197,214	209,375							
		その他	65,408	63,231	320,355	320,355							
	決算額(B)												
概算 人員 費	職員数(人)												
	概算人員費(C)	0	0	0	0								
	概算事業費(B(A)+C)	0	1,531,821	2,760,069	2,718,672								
成果指標 設定理由	刑法犯認知件数は減少傾向にあるものの、県民が不安を感じる犯罪はいまだ後を絶たず、治安改善のための的確な犯罪抑止対策が求められていることから、刑法犯認知件数を現状以下とする目標を設定。												

指摘事項等への対応	指摘事項・意見	対応
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		
予算要求からの主な変更点	事業の優先度を考慮し、修繕料等の経費を減額	

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	元年度 (当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
1	生活安全対策事業	県民の安全・安心な生活を確保するための諸施策と、地域住民による自主防犯活動及び警察と一体となった地域防犯活動の推進		18,090	23,854	19,534
2	子ども安全総合対策事業	子どもが被害者となる凶悪犯罪等の未然防止に向けた諸対策及び、少年非行防止対策、いじめ問題対策等の推進		31,675	31,341	31,341
3	生活環境犯罪対策事業	広域にわたり組織的かつ計画的に取行される産業廃棄物不法投棄、増加するネットワーク利用犯罪等、悪質な生活環境犯罪に対する取締りを強化し、良好な環境を維持する		10,728	29,847	19,053
4	猟銃等講習関係事業	法令に基づく計画的な講習会を実施し、県内における猟銃等の盗難・亡失事案、事故の発生を防止する。		5,656	5,480	5,480
5	警備業講習関係事業	計画的な講習及び検定の実施により、専門的知識・能力を有する警備員を育成し、資質の向上を図り、依頼者の保護を図る。		4,676	4,676	4,676
6	風俗環境浄化対策委託事業	風俗営業者に対する定期講習等を実施することにより、業界のコンプライアンス意識向上と善良な風俗環境の醸成を図る。		7,004	7,224	7,224
7	犯罪捜査活動費	捜査手法・取調べの高度化及び犯罪死の見逃し防止への取組など、捜査力の充実・強化。		132,987	257,274	257,274
8	組織犯罪対策事業	暴力団対策、薬物銃器対策、並びに組織的な国際犯罪対策及び犯罪収益対策の推進。		34,809	48,020	47,819
9	科学捜査力充実事業	科学捜査技術の向上と資機材の整備・充実、並びに鑑定結果の効果的な捜査への反映。		125,023	136,704	136,158

No	細事業名	2年度 実施内容(予定)	職員数 (人)	元年度 (当初)	2年度	
					(要求)	(予算案)
10	通信指令システム維持管理経費	初動警察の要である通信指令システムの強化を図り、迅速的確な手配・配備を行い、事件・事故の早期検挙と被害の拡大防止。		309,718	593,600	593,600
11	航空機運用経費	警ら、遭難者の捜索救助並びに災害警備、初動捜査及び交通情報収集等警察業務の支援を行う		445,460	466,418	442,021
12	警察広報・相談活動充実事業	警察ホームページ等の利用により県民への説明責任を果たすとともに、県民からの相談等に対し、組織的に対応する。		1,869	2,151	2,151
13	精強な第一線警察の構築事業	警察官としてふさわしい能力と適性を有する人材の確保、各種教養、訓練を通じた精強な警察官の育成を推進		18,641	19,952	18,813
14	犯罪被害者支援事業	被害者支援に関する広報啓発活動の強化、長野犯罪被害者支援センターとの連携、被害者の経済的・精神的負担軽減		5,725	7,345	7,345
15	木曽警察署建設事業	災害拠点施設としての機能を確保するとともに、来訪者の利便性の向上を図り、地域の安全・安心の拠点化を推進		45,505	384,929	384,929
16	交番・駐在所再編整備事業	地域住民の安心の拠り所(地域の「生活安全センター」としての機能強化を図る		319,971	148,618	148,618
17	長野南警察署大規模改修事業	災害拠点施設としての機能を確保するとともに、各種設備を改修し、施設の長寿命化を図る。		0	47,080	47,080
18	職員宿舎建設事業	リニア中央新幹線関連のアクセス道路建設に伴う、飯田市内の職員宿舎の移転・建設を実施		0	537,455	537,455
19	訪日外国人等の安全・安心確保事業	県内を訪れる外国人等が安心して滞在できるよう、コミュニケーションツール等の整備を図る		7,650	8,101	8,101
20	G20関係関係会合警備対策事業	なし		5,554	0	0
※職員数(人)については、特定の事業に従事する人員を算出できないため未入力。			合計	0.00	1,530,741	2,760,069
					2,718,672	